

- IV 令和2年度農業普及関係
各種表彰事業受賞者概要**
- V 令和2年度農業改良普及
事業関係主要行事実況**
- VI 令和2年度各農業改良普及
センタープロジェクト
課題一覧**
- VII 令和2年度普及指導課題
対象農業者満足度調査結果
の概要**

Ⅳ 令和2年度農業普及関係各種表彰事業受賞者概要

1 農事功績者表彰

主催 公益社団法人 大日本農会

趣旨 農業における新しい技術や経営の改善に挑戦し、優れた農業経営を確立するとともに、地域のリーダーとして、技術の導入・普及、産地の形成、青年農業者の育成等、地域農業の発展に貢献されてきた農業者並びに農業技術の普及・研究開発に寄与された方々に対し、総裁（秋篠宮文仁親王殿下）の御名をもって表彰を行い、賞章等を授与する。

◆緑白綬有功章◆

岩佐 國男 氏（山元町）

部門：施設園芸

<活動の概要>

山下園芸振興会の技術部長として、ウォーターカーテンシステム（ハウス内の保温技術）や冷短日処理技術（花芽分化を促進することで、他産地より早期の出荷を可能とする技術）を先駆的に導入・定着に貢献。

地域におけるイチゴの早期出荷技術を確立し「仙台いちご」の付加価値を高めることに寄与した。東日本大震災後はJ Aみやぎ亘理の組合長として、イチゴを始め、地域農業全体の早期の復旧・復興に尽力した。組合長退任後は、イチゴの生産者として、高設ベンチの養液栽培による安定した大規模経営を実現している。

◆緑白綬有功章◆

山家 眞 氏（仙台市）

部門：普及

<活動の概要>

県職員として入庁後、ササニシキの生産振興のため、当時現地普及が始まった大型ヘリコプターによる農薬散布の推進や作業の機械化体系の導入支援を行い、水稻の生産性向上に貢献した。また、減反政策の実施後は転換畑におけるこんにゃく栽培の普及に取り組み県南部において当時群馬、福島に次ぐ全国有数の産地化を行い、併せて農業者の所得向上に寄与した。県職員を退職後は、宮城県農業改良OB会会長として、農林水産省の「収入保険制度検討調査事業」や「食料生産地域再生のための先端技術展開事業」に対し、積極的な協力活動を行い、農業改良普及事業や国の農政施策推進に尽力している。

2 宮城県農林産物品評会

主催 宮城県、宮城米マーケティング推進機構、宮城県特用林産振興会、宮城県園芸協会

趣旨 農業者の生産意欲の高揚と生産技術の向上を図り、農林産物の生産振興に寄与することを目的とし、県内の生産者から出品された農林産物を審査し、優秀な出品物生産者に対し農林水産大臣賞等を授与し表彰する。

期日 令和2年10月21日～29日

場所 宮城県行政庁舎

◎宮城県知事賞

・知事賞1等賞

(敬称略)

部 門	品 目	市 町 村	受賞者氏名
普通作物 果 実	うるち玄米 りんご	気仙沼市 登米市	株式会社小峯興業 猪股剛
根 菜 類 葉 茎 菜 類	日本なし 里芋	蔵王町 白石市	山家一彦 阿部義正
果 菜 類 林 産 物	ねぎ きゅうり 生しいたけ	栗原市 登米市 仙台市	片倉栄治 株式会社久保園芸 安達千恵子

知 事 賞 2 等 賞	9名
知 事 賞 3 等 賞	11名

◎農林水産大臣賞，農林水産省生産局長賞等特別賞受賞者

(敬称略)

区 分	部 門	品 目	市 町 村	受賞者氏名
農 林 水 産 大 臣 賞	普通作物 果 実 野 菜 林 産 物	うるち玄米 りんご きゅうり 生しいたけ	気仙沼市 登米市 登米市 仙台市	株式会社小峯興業 猪股剛 株式会社久保園芸 安達千恵子
農 林 水 産 省 生 産 局 長 賞	果 実 野 菜	なし ねぎ	蔵王町 栗原市	山家一彦 片倉栄治
農 林 水 産 省 政 策 統 括 官 賞	普通作物	うるち玄米	石 巻 市	農事組合法人みのり
農 林 水 産 省 林 野 庁 長 官 賞	林 産 物	生しいたけ	大 和 町	浅 井 修
宮 城 県 農 業 協 同 組 合 中 央 会 長 賞	普通作物	うるち玄米	登 米 市	石 坂 信 義
公 益 社 団 法 人 み や ぎ 農 業 振 興 公 社 理 事 長 賞	普通作物	うるち玄米	登 米 市	農事組合法人ときなみファーム
宮 城 県 園 芸 協 会 会 長 理 事 賞	果 実 野 菜 野 菜	りんご 里芋 ほうれんそう トマト	亘 理 町 白石市 色 麻 町 松 島 町	結 城 翔 太 阿 部 義 正 片 倉 明 広 有限会社サンフレッシュ松島
宮 城 県 食 用 茸 協 同 組 合 理 事 長 賞	林 産 物	生しいたけ	栗 原 市	千 田 浩 平
宮 城 県 森 林 組 合 連 合 会 長 賞	林 産 物	生しいたけ	大 和 町	佐 々 木 久 夫
宮 城 県 林 業 振 興 協 会 会 長 賞	林 産 物	生しいたけ	登 米 市	株式会社ワズしいたけランド
宮 城 県 特 用 林 産 振 興 会 長 賞	林 産 物	木 炭	七ヶ宿町	井 上 鎮 夫

3 宮城県花き品評会

主 催 宮城県花と緑普及促進協議会，宮城県

趣 旨 宮城県の花き生産技術の向上及び生産意欲の喚起を図り，市場評価の向上及び消費者等の理解を深めることを目的とし，県内の生産者から出品された花きを審査し，優秀な出品物生産者に対し農林水産大臣賞等を授与し表彰する。

期 日 令和2年10月21日～23日

場 所 宮城県行政庁舎

◎農林水産大臣賞，農林水産省生産局長賞等特別賞受賞者

(敬称略)

受 賞 名 称	品 目	市 町 村	受賞者氏名
農 林 水 産 大 臣 賞 農 林 水 産 省 生 産 局 長 賞	トルコギキョウ シクラメン	柴 田 町 登 米 市	佐 々 木 準 伊 藤 貴 和 子

受賞名称	品目	市町村	受賞者氏名
東北農政局長賞	輪ぎく	南三陸町	遠藤吉司
宮城県知事賞	パンジー	栗原市	高橋敦司
宮城県議会議長賞	スプレーぎく	大崎市	有限会社マルセンファーム
仙台市長賞	ピオラ	仙台市	佐藤清敏
宮城県園芸協会会長理事賞	ガーベラ	石巻市	和泉清明
全国農業協同組合連合会宮城県本部長賞	ポットマム	柴田町	加納厚志
宮城県花卉商業協同組合理事長賞	ばら	加美町	鈴木義英
仙台中央卸売市場花卉仲卸協同組合理事長賞	パンジー	加美町	株式会社宮城フラワーパートナーズ
仙台生花株式会社代表取締役賞	ピオラ	仙台市	佐藤清敏
株式会社仙花代表取締役社長賞	スプレーぎく	大崎市	有限会社マルセンファーム
株式会社石巻花卉園芸代表取締役社長賞	ガーベラ	石巻市	和泉清明

※上記受賞者は金賞として宮城県花と緑普及促進協議会会長賞を受賞、ほか銀賞として20名が受賞

4 農業・農村活性化女性グループ等表彰

主催 宮城県

趣旨 農業・農村において、地域の特色を活かした起業活動や子育て支援、女性のキャリアアップや働きやすい就労環境整備など、農村生活や就労環境の充実を展開している女性農業者や、男女共同参画につながる活動を実践している女性組織等を表彰し、広く紹介することにより、生き活きと輝いて活躍する女性農業者の育成及び農業後継者や県民にとって魅力ある本県農業・農村地域の創造に資するもの。

◆地域社会参画部門(個人の部)◆ 最優秀賞 松野三枝子 氏 (南三陸町)

<活動の概要>

地域に残る伝統的な価値観の中であって、女性の働く場の創出、男女共同参画への意識の向上、伝統的な性別役割意識の解消など、農業生産の枠を超えたバイタリティあふれる幅広い活動を実践してきた。カリスマ性のある人柄で多くの人を惹き付けた男女共同参画推進活動は地域におけるパイオニアであり、女性経営者としてのモデルであると高く評価された。

◆地域社会参画部門(組織の部)◆ 最優秀賞 栗原市生活研究グループ連絡協議会 (栗原市)

<活動の概要>

半世紀以上にわたる息の長い精力的な活動は、仲間とともに魅力ある農村のくらしをつなぐ役割を担い、農村地域の生活向上や地域に伝わる食文化を伝承してきた。その成果として黄綬褒章や産業功労賞等を受賞する女性リーダーの輩出、さらには一農業委員会あたりの女性農業委員数が全国1位となるなど農村女性の地位向上にも大きく貢献したことは、県内における女性組織活動の模範であると高く評価された。

◆女性起業・新規事業開拓部門◆ 最優秀賞 水戸喜與子 氏 (柴田町)

<活動の概要>

ミヤギシロメとひとめぼれを原料とした「ぜいたく味噌」の商品化をきっかけに、地域の女性とともに味噌加工組合を設立し、直接消費者へ商品の魅力をしっかり伝える販売を展開してきた。さらに「柴田町女性地場産振興会」を設立し、地場産食材の魅力を発信するとともに、自分が持ち合わせていた生産・加工技術を会員に惜しげもなく伝え、地域女性の人材育成につなげたことは、地域女性の活躍に大きく貢献したと高く評価された。

V 令和2年度農業改良普及事業関係主要行事実施状況

- (1) 行事名 宮城県農業士退任者感謝状贈呈式及び認定証交付式
※新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止。
- (2) 行事名 令和2年度普及指導員調査研究検討会
会 期 令和2年7月7日
場 所 宮城県自治会館
内 容 調査研究の成果の発表
- (3) 行事名 令和2年度宮城県農村青年のつどい
(第65回宮城県農村青少年技術交換大会)
※新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止
- (4) 行事名 宮城県農林産物品評会
会 期 令和2年10月21日～29日
場 所 宮城県庁1階フロア
主 催 宮城県
内 容 県内優秀農林産物(受賞出品物)の展示
- (5) 行事名 2021農山漁村パートナーシップ推進宮城県大会
(令和2年度農山漁村女性の日宮城県大会)
※新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止
- (6) 行事名 令和2年度宮城県農村教育青年会議
※新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止
- (7) 行事名 令和2年宮城県農業普及活動検討委員会
会 期 令和3年3月10日
場 所 宮城県庁1001会議室会議室
内 容 宮城県の農業改良普及事業について
- (8) 行事名 令和2年度農業普及・試験研究連携活動研究会
会 期 令和3年2月24日
場 所 宮城県県庁講堂及び自治会館
内 容 令和2年度普及活動実績, 試験研究技術移転の発表他

Ⅵ 令和2年度 各農業改良普及センターのプロジェクト課題一覧

No.	普及センター	課題名	計画期間	対象名及び対象者数(波及対象・市町村等)	進行管理担当班	担当者
1	大河原 1	令和元年東日本台風の被災地域における担い手を中心とした営農再開 <「中間管理事業」,「中山間地域振興」関連課題>	R2	竹谷地区, 新町・羽入地区, 矢田地区の基盤整備推進委員会役員等 耕野地区, 大張地区, 筆甫地区の農業経営体及び集落協定組織 大規模な被災を受けて被災関係の補助事業や資金を利用している農業者(丸森町)	農業普及指導 専門監	◎千田晶子, 薄木茂樹, 小島由美子, 豊島稔, 八木千恵, 鈴木秀人, 伊藤修, 佐藤郁子, 今田彩音
2	大河原 2	令和元年東日本台風の被災地域における主要な園芸品目の早期営農再開と生産の安定	R2	J Aみやぎ仙南角田いちご部会11人, 丸森いちご栽培研究会2人, 角田ブロッコリー部会27人, 丸森ブロッコリー部会(産直委員会ブロッコリー班含む)37人, ネギ部会5人, 被災農業者12人(角田市, 柴田町, 丸森町)	技術次長(総括)	◎小島由美子, 八木千恵, 高橋晋太郎, 今野誠, 千田晶子, 近藤誠
3	大河原 3	そば生産を核とした集落営農システムの構築 <「中間管理事業」,「中山間地域振興」関連課題>	H30~R2	古閑地区(ほ場整備予定地区)33戸 (川崎町)	地域農業第一班	◎遠藤彦, 佐藤淳, 小室博義, 原田牧人, 高橋晋太郎, 千田晶子
4	大河原 4	新しい生産技術の導入によるいちごの産出額向上	R1~R3	J Aみやぎ仙南蔵王地区いちご部会13人 (蔵王町)	先進技術第二班	◎今野誠, 小島由美子, 近藤誠
5	亘理 1	次代につなぐ大規模法人の生産体制整備による経営の安定化 <「中間管理事業」,「スマート農業」関連課題>	H31~R3	(農)玉浦中部ファーム(岩沼市)	地域農業班	◎片岡信幸, 吉田敏幸, 安達裕美, 横田悦子, 高橋亮輔
6	亘理 2	大規模水田営農に対応した水稻直播栽培技術の向上と実践 <「中間管理事業」関連課題>	H31~R2	(株)美田園ファーム(名取市) (管内水稻直播栽培志向生産者5経営体)	先進技術班	◎高橋亮輔, 齋藤隆, 松崎航, 櫻田英子
7	亘理 3	新品種「にこにこベリー」導入定着によるいちごの安定生産	R2~R3	J Aみやぎ亘理いちご部会「にこにこベリー」生産者21人(亘理町, 山元町) (管内いちご生産者及びいちご生産法人)	先進技術班	◎小野寺康子, 鈴木俊矢, 浦郷宣秀, 高橋秀典, 山村孝志
8	亘理 4	「シャインマスカット」の栽培技術力の向上による生産拡大	R2~R3	管内ぶどう生産者4人(亘理町, 山元町) (農)志賀)	先進技術班	◎横田悦子, 齋藤隆, 高橋秀典, 鈴木俊矢
9	仙台 1	省力化技術導入による大規模土地利用型経営体の生産性向上 <「中間管理事業」関連課題>	H30~R2	みどりあーと山崎(株)5人(大郷町)	先進技術第一班	◎早坂裕子, 佐藤浩子, 山田有子, 細谷和宏, 鷲尾英樹
10	仙台 2	中山間地域農業を支える地域営農体制の構築 <「中間管理事業」,「中山間地域振興」関連課題>	H31~R3	倉内・大針農村地域活性化委員会地域営農部会6人(仙台市)	地域農業班	◎菊地敬子, 山田有子, 小野寺和博, 小林真言

No.	普及センター	課 題 名	計画期間	対象名及び対象者数(波及対象・市町村等)	進行管理担当班	担当者
11	仙 台 3	GAPを活用した現場力の向上 <「GAP」関連課題>	H31～R2	(株)未来彩園(取締役1人, 従業員4人) (大衡村)	先進技術第二班	◎佐藤浩子, 千葉研一郎, 堀越綾子, 宇田川久美子
12	仙 台 4	6次産業部門の改善による経営力の向上	H31～R2	(農)仙台イーストカントリー理事3人 (仙台市)	先進技術第二班	◎柴田昌人, 小林真言, 宇田川久美子, 宮本晴恵
13	仙 台 5	先進的園芸経営体の生産技術向上による 経営安定	R2～R3	(株)イグナルファーム大郷 (代表取締役1人, 職員2人)(大郷町)	先進技術第一班	◎漆山裕子, 千葉研一郎, 小野寺和博, 堀越綾子
14	大 崎 1	中山間集落の活性化を支える地域営農体 制の構築 <「中間管理事業」,「中山間地域振興」関連課題>	H30～R2	東鹿原集落営農組合49人(加美町)	地域農業班	◎大森裕俊, 長谷部幹, 佐藤泰久, 降幡泰永
15	大 崎 2	地域の特産品への安定供給に向けた大豆 の生産性向上 <「中山間地域振興」関連課題>	H31～R2	大崎市岩出山地域大豆生産者3人 (大崎市) (大崎市岩出山地域大豆生産者11人)	先進技術班	◎福士証人, 佐藤一良, 佐藤浩子, 石川垂矢子
16	大 崎 3	新規就農した和牛繁殖農家の飼養管理技 術向上及び経営安定化	H31～R2	和牛繁殖経営を開始した認定新規就農者 3人(大崎市岩出山1人, 大崎市鳴子温 泉1人, 色麻町1人)(大崎市, 色麻町)	先進技術班	◎千葉正典, 大友一博, 佐藤敏昭, 村主栄一
17	大 崎 4	大崎園芸を牽引するなすの技術革新によ る生産性向上<「スマート農業」関連課 題>	R2～R3	J A古川なす部会施設なす生産者3人 (株)てくてくファーム(大崎市) (J A古川なす部会員40人)	先進技術班	◎猪苗代翔太, 林かずよ, 降幡泰永, 松田智哉
18	美 里 1	地域農業の維持・発展に向けて法人化し た集落営農組織の経営安定化 <「中間管理事業」関連課題>	H31～R2	(農)タカギ農産 組合員11人(美里町)	地域農業班	◎上山啓一, 鹿野弘, 伊藤愛, 三上雄史, 菅野敦
19	美 里 2	地域の特徴を活かした「吟のいろは」の 産地化の実現	R2～R3	松山町酒米研究会 「吟のいろは」生産者 8人(大崎市松山)	先進技術班	◎高橋 佳, 三上雄史, 飯沼千史, 鹿野 弘, 大友慎次
20	美 里 3	持続的な生産へ向けたこねぎ栽培技術の 向上 <「スマート農業」関連課題>	R2～R3	J A新みやぎ仙台こねぎ部会38人 (涌谷町, 美里町)	先進技術班	◎菊地友佳里, 伊藤博祐, 高橋真樹子, 鈴木望未, 飯沼千史

No.	普及センター	課 題 名	計画期間	対象名及び対象者数(波及対象・市町村等)	進行管理担当班	担当者
21	栗原1	農地整備を契機に設立した農事組合法人の営農モデル構築 <「中間管理事業」関連課題>	R2～R3	(農) やつきファーム 役員7人 (栗原市若柳地区)	地域農業班	◎佐藤秀俊, 鹿野裕志, 小山淳, 小野愛実
22	栗原2	中山間地域における小果樹類の生産性向上及び新商品開発 <「中山間地域振興」関連課題>	H30～R2	小果樹類生産者 6経営体 (栗原市花山地区) ドリームファーム岩下 構成員6人 (栗原市一迫地区)	地域農業班	◎門間直美, 及川克徳, 小野寺伸也, 内藤秀哉
23	栗原3	きゅうり生産の見える化による栽培技術のレベルアップと産地生産力の強化	H31～R3	J A新みやぎ栗っこきゅうり部会 重点指導農家5人(栗原市若柳地区, 築館地区, 志波姫地区, 鶯沢地区, 栗駒地区) (J A新みやぎ栗っこきゅうり部会49人)	先進技術班	◎小松知子, 佐藤郁, 浦山結衣
24	栗原4	スマート農業技術の活用による土地利用型作物の生産性向上 <「スマート農業」,「GAP」,「革新プロ」関連課題>	H31～R3	(農) iファーム7人(役員5人, 社員2人) (栗原市志波姫地区)	先進技術班	◎早坂浩志, 佐藤啓一, 鈴木宏, 千葉文弥
25	登米1	土地利用型農業法人の体制整備による経営安定 <「中間管理事業」関連課題>	R2～R3	(株) 石ノ森農場(登米市中田)	地域農業班	◎鈴木剛, 佐藤泰征, 鈴木康成, 鈴木文範, 今野愛祐美
26	登米2	きゅうり環境制御技術のスキルアップによる生産拡大 <「スマート農業」関連課題>	H31～R3	きゅうり環境測定機器導入生産者 5人 (見込み含む)(登米市) (環境制御技術基礎勉強会参加者等20人)	先進技術班	◎本田修三, 伊藤嘉彦, 鈴木康成, 猪野亮, 今野愛祐美
27	登米3	スマート農業を活用した業務用多収米の安定生産 <「スマート農業」関連課題>	H31～R2	(有) おっとちグリーンステーション, (農) ときなみファーム, 個別経営体1戸 (登米市)	先進技術班	◎猪野亮, 浅野 真澄, 山家いずみ, 遠藤 実, 千葉遼太郎
28	登米4	技術・経営力の向上による青年等就農計画の目標達成	H31～R2	H30年度農業次世代人材投資事業経営開始型交付対象者5経営体 (認定新規就農者) (施設野菜2経営体, 露地野菜2経営体, 繁殖牛1経営体)(登米市)	地域農業班	◎後藤領太, 佐藤浩也, 鈴木文範, 日野義彦, 本田修三, 千葉遼太郎
29	石巻1	被災農地における土づくりの推進による生産性の向上 <「中間管理事業」,「スマート農業」関連課題>	R2～R3	(株) 宮城リスタ大川(農)みのり (農) ゆいっこ(石巻市)	先進技術班	◎阿部定浩, 三上綾子, 佐藤元道, 木村友祐, 児玉彩, 高橋忠信
30	石巻2	組織力強化による農業法人の経営ステップアップ <「GAP」関連課題>	R2～R3	(株) めぐいと(東松島市)	地域農業班	◎増岡直史, 工藤詩織, 鈴木香深, 児玉彩, 佐々木宏行

No.	普及センター	課題名	計画期間	対象名及び対象者数(波及対象・市町村等)	進行管理担当班	担当者
31	石巻3	県育成品種「にこにこベリー」の収量安定化	R2～R3	(株)いちごランド石巻 (株)トライベリーファーム(株) イグナルファーム ((株)アグリパレット, (株)サンエイト) (石巻市, 東松島市)	先進技術第二班	◎鈴木香深, 穴戸修, 三上綾子, 關口 道
32	石巻4	地域活性化に向けた高収益作物(アスパラガス)の導入・定着	R2～R4	アスパラガス研究会 20経営体 (石巻市, 東松島市)	地域農業班	◎小山かがみ, 田中正義, 佐藤元道, 高橋忠信, 濁沼小百合
33	気仙沼1	ねぎといちごの販売拡大による経営の安定 <「中間管理事業」, 「スマート農業」関連課題>	H31～R3	シーサイドファーム波路上(株) (気仙沼市)	先進技術班	◎佐藤直紀, 大村雄一, 熊谷弘明, 水戸裕也, 柏谷賢治郎
34	気仙沼2	集落営農組織の地域営農体制構築による経営体質強化 <「中間管理事業」, 「中山間地域振興」関連課題>	H31～R2	廻館営農組合14人(南三陸町) (西戸川地区営農組合11人, 在郷営農組合11人)	地域農業班	◎高田万里子, 都築寛明, 佐藤直紀, 佐々木圭悦
35	気仙沼3	中山間地における農地の維持管理労力の軽減 <「中山間地域振興」関連課題>	H31～R2	新童子下集落協定参加者34人(南三陸町)	地域農業班	◎熊谷弘明, 都築寛明, 高田万里子, 狩野 篤
36	気仙沼4	南三陸ねぎの経営安定に向けた作期の拡大 <「中山間地域振興」関連課題>	H31～R2	在郷営農組合3人 (株)グリーンファーマーズ・宮城 (南三陸町) (シーサイドファーム波路上(株)(気仙沼市))	先進技術班	◎水戸裕也, 大村雄一, 柏谷賢治郎, 佐々木圭悦

Ⅶ 令和2年度普及指導課題対象農業者満足度調査結果の概要

<調査方法>

1 目的

県内の9つの普及センターごとに地域の農業者の方々を対象として支援ニーズを調査し、今後の農業改良普及事業に反映させるために実施。

2 調査時期と方法

○調査時期：令和2年11月～12月

○調査方法：アンケート形式で普及指導員が直接調査票を配布・回収（一部郵送による）。

なお、回収に際しては個人情報に配慮し、厳封の上回収した。

調査は包括的な結果の把握を目的とし、個人を特定しない方法で実施。

3 調査の対象者

○普及指導計画のプロジェクト課題対象農業者とし、今回の調査では130人に対し実施。

○普及センター別は、大河原15人、亘理11人、仙台21人、大崎11人、美里15人、栗原17人、登米14人、石巻14人、気仙沼12人。

4 対象者の属性

○全調査対象者数130人中、認定農業者は86人。

○所得第1位の部門

稲作53人、麦・大豆2人、野菜53人、畜産6人、花き2人、果樹7人、直売・加工4人、その他3人。

○年齢構成

30才以下4人、31～40才24人、41～50才24人、51～60才15人、61才～70才45人、71才以上18人、無回答0人。

○経営の形態

法人55人、集落営農組織10人、任意組織2人、個別61人、その他2人。

<調査結果>

1 普及指導員の活動に対する期待度

○普及指導員の活動に対する期待度合いについて5段階評価で記入いただいた結果、「普及指導員の態度・熱意」の期待度が平均で4.63と最も高い結果となりました。

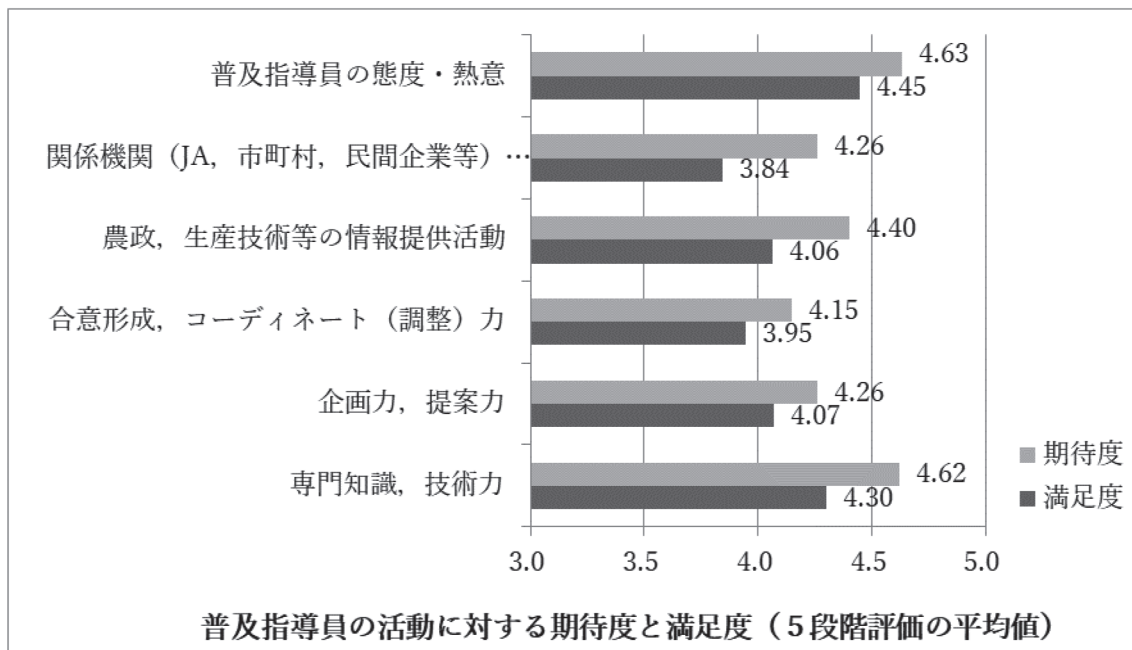
○次いで「専門知識・技術力」、「農政、生産技術等の情報提供活動」が上位となり、昨年と同様の傾向でした。

2 普及指導員の活動に対する満足度

○期待度に対して、実際に受けている普及活動の満足度合いについて5段階評価で記入いただいた結果、期待度の最も高かった「普及指導員の態度・熱意」の満足度が平均で4.45と最も高い結果となりました。次いで「専門知識・技術力」、「企画力、提案力」の順に高い結果となりました。

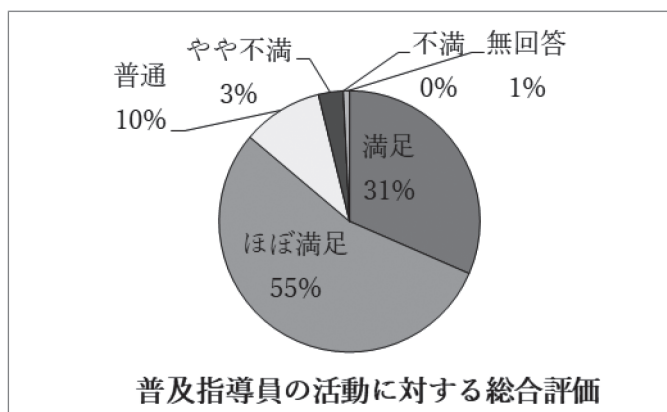
○また、期待度に対して満足度が低い値となったのは、「関係機関（JA、市町村、民間企業等）との連携」、「農政、生産技術等の情報提供活動」の項目で、今後、改善が必要であることが分かりました。

○属性別に集計した結果、「関係機関との連携」については年代別では「31～40才」を中心に全般で、部門別では「畜産」・「野菜」・「花き」で期待度に対して満足度がやや不足している傾向となりました。



3 総合評価

○全体の31%が「満足」と回答し、「ほぼ満足」と合わせると8割を越える回答者が満足している結果となりました。



<今後の取組>

普及指導員の活動についての総合的な評価はおおむね高く、特に期待度が最も高かった「普及指導員の態度・熱意」については、農業者の方々の満足が得られているものと判断されました。一方で、「関係機関との連携」や「農政、生産技術等の情報提供活動」は期待度に対して満足度がやや不足しており、まだまだ改善が必要であると思われました。今後とも、関係機関との連携を意識した活動に努めるとともに、専門分野別及び職位段階別の研修等の実施により、普及指導員のスキル向上、情報提供活動に向けた取組を強化していきます。

また、自由意見では56人の方々から励ましのお言葉や技術指導に対する意見の他、「地域の要望や問題点を把握し、提案してほしい」、「行政、生産者等との連携を担う機関が必ず必要な中、指導力を発揮してほしい」等の貴重なご意見をいただきました。今後さらに普及指導活動に対する満足度を高めるため、いただいたご意見等を真摯に受け止め、地域における関係機関との連携・調整を図りながら、一層の改善に努めていきます。

ご協力ありがとうございました。